

平成 26 年度事業計画

I 公益目的事業 [1]

(1) 研究発表会事業

- 1) 2014 年春季低温工学・超電導学会 (通算第 89 回)
 - ・会期: 2014 年 5 月 26~28 日
 - ・会場: タワーホール船堀 (東京都江戸川区)
- 2) 2014 年秋季低温工学・超電導学会 (通算第 90 回)
 - ・会期: 2014 年 11 月 5~7 日
 - ・会場: コラッセふくしま (福島県福島市)
- 3) 調査研究会として、次の 5 テーマを実施する。
 - ・「新中温度域超伝導材料の特性制御に関する調査研究会」(新規)
 - ・「磁気冷凍技術の新展開に関する調査研究会」(新規)
 - ・「応用熱音響研究会」(新規)
 - ・「多次元拘束磁場の発生と物質応答に関する調査研究会」(継続)
 - ・「新規超流動現象探査調査研究会」(継続)

(2) 学会誌出版事業

- 1) 第 49 巻 4 号~50 巻 3 号の 12 冊を発行する。
- 2) 特集テーマとして以下を予定している。(仮題)
 - 「産業機器・超電導応用における冷却システム」
 - 「超電導エレクトロニクス」など
- 3) 「創刊 50 周年記念号」を本会設立 50 周年記念事業の一環として準備を行う。

(3) 国際交流事業

- 1) 海外学会等との交流を行う。
- 2) 若手研究者国際交流支援を基盤強化 WG と連携して実施する。
- 3) 応用超電導・低温工学アジア会議 (第 8 回 ACASC 2015) を支援する。

(4) 広報・広告関連事業

- 1) プレスリリース等社会に対して広告・広報活動を実施する。
- 2) 学会員、賛助会員及び支部の事業会員への広報活動を実施する。
- 3) 広告の充実化活動を実施する。
- 4) メーリングリストの整備を継続する。

(5) ホームページ事業

- 1) ホームページの維持・更新を継続する。
- 2) ホームページの英語版を充実する。
- 3) 製品マップ等情宣活動を行う。

(6) 教育・セミナー事業

- 1) 極低温技術スクールを 1 回開催する。
- 2) 市民公開講座を基盤強化 WG と連携して開催する。

(7) 環境・安全関係事業

- 1) 低温機器の実情に即した法規提案を行う。
- 2) 安全リスクの検討を行う。

(8) 研究会事業

- 1) 材料研究会として、シンポジウムを 4 回開催する。
- 2) 超電導応用研究会として、シンポジウムを 4 回開催する。

- 3) 超電導応用研究会が主体となって、「基本方針」使命 3 の実施活動を行う。

(9) 関西支部事業

- 1) 支部総会を 1 回開催する。
- 2) 講演会を 4 回開催し、内 1 回を若手合同講演会とする。
- 3) 第 30 回基礎技術講習会を開催する。
- 4) 役員会を年 4 回開催する。
- 5) 若手奨励賞 (信貴賞) を授与する。

(10) 東北・北海道支部事業

- 1) 支部総会、講演会、見学会、懇親会を各 1 回開催する。
- 2) 研究会 (材料研究会と共催) を 1 回開催する。また、支部奨励賞を授与する。
- 3) 超電導・低温若手セミナーを 1 回開催する。
- 4) 市民講演会を 1 回開催する。
- 5) 合同学術講演会を 1 回開催する。
- 6) 役員会を年 3 回開催する。

(11) 九州・西日本支部事業

- 1) 支部総会・企業セミナーを 1 回開催する。
- 2) 若手セミナー・支部成果発表会を 1 回開催する。
- 3) 研究会・外国著名研究者の特別講演会を開催する。
- 4) 超電導・低温技術レポート 2014 をまとめる。
- 5) 地域理科教育支援活動を実施する。
- 6) 役員会を 4 回開催する。
- 7) 支部奨励賞及び支部長賞を授与する。

(12) 冷凍部会事業

- 1) 例会として、講演会、見学会等を 8 回開催する。
- 2) 委員会として、例会事業、併設展示会、低温技術講習会に関する実行計画、次年度事業計画を策定する。
- 3) 学会併設展示会を春季・秋季 2 回開催する。
- 4) 年間講演集を発行する。

(13) 基盤強化事業

- 1) 市民公開講座 (福島) を開催する。
- 2) 海外学会交流として春季招待講演実施する。
- 3) 若手育成として海外研究者交流をする。
- 4) 国内他学会との交流の一環として製品マップを Web 化する。
- 5) パンフレット別刷コンテンツを内容更新する。

(14) コミュニケーション事業

当初の目的を達成するための研究調査テーマの募集・実施を行う。

(15) 低温技術講習会事業

低温技術講習会を 1 回開催する。

II 公益目的事業 [2]

(1) 褒賞事業

1) 平成 26 年褒賞

- ・論文賞 (低温工学 第 47 巻、第 48 巻)
受賞者: 宮崎 寛史, 岩井 貞憲, 戸坂 泰造, 田崎 賢司, 石井 祐介
受賞対象論文: RE 系超電導伝導冷却コイルの開発—シングルパンケーキ含浸コイルの熱暴走および機械特性の評価と解析—, 第 48 巻 5 号、239~246 頁
- ・技術進歩賞 (低温工学 第 47 巻、第 48 巻)

受賞者：大保雅哉、藤田真司、原口正志、飯島康裕、齊藤隆

受賞対象論文：φ20cm 室温ボア RE 系 5T 高温超電導マグネットの開発、第 48 巻 5 号、226～232 頁

・奨励賞

受賞者：高田 卓、山本明保

・業績賞（学術業績）：該当者なし

・業績賞（工業技術業績）：

受賞者：水田泰次

・功績賞（学術・技術功績）：

受賞者：山本 明

・功績賞（学会活動功績）：該当者なし

・発表賞 受賞者：

神谷宏治「JT-60SA サーマルシールド要素部品の開発」

川嶋慎也「分散 Sn 法 Nb₃Sn 線材の開発」

瀬戸山結衣「RE123 溶融凝固バルクにおける RE 混合および Ba₂Cu₃O₄Cl₂ 添加効果」

高野克敏「TF コイル・ラジアル・プレートの実規模試作結果」

田中雅光「低電圧単一磁束量子回路におけるビットシリアルマイクロプロセッサの動作実証」

鶴田彰宏「バイクリスタル基板を用いた BaHfO₃ 添加 SmBa₂Cu₃O_y 薄膜の境界電流特性に関する検討」

林雄二郎「Ba122 多結晶体における相・組織形成と粒界臨界電流特性の評価」

宮副照久「非強化線材を用いた伝導冷却型高温超電導コイルの開発(2)-励磁中の温度計算手法」

元木貴則「FF-MOD 法 Y123 薄膜のピニング特性に及ぼす塩素ドープ効果」

王 旭東「中空フォーマを用いた 275kV 級 YBCO 超電導ケーブルの過電流通電特性評価」

III 法人関連事業（共催、協賛及びシンポジウム・講演会等）

1. 社員総会・理事会等に関する事項

(1) 第 4 回社員総会

1) 日時：2014 年 5 月 27 日、16:45-17:45

2) 場所：タワーホール船堀（東京都江戸川区）

3) 議案：平成 25 年度決算、次期役員の選任

4) 報告：平成 26 年度予算計画

(2) 理事会開催 定例 4 回、臨時理事会 1 回

(3) 運営委員会開催 4 回

2. 共催、協賛及び後援のシンポジウム・講演会等

1) 「第 48 回空気調和・冷凍連合講演会」(於：東京海洋大学)

主催：空気調和・衛生工学会他、協賛、2014 年 4 月 16～18 日

2) 「第 26 回電磁力関連のダイナミクスシンポジウム(SEAD26 in 盛岡)」(於：アイーナ 岩手県民情報交流センター)

主催：日本 AEM 学会、協賛、2014 年 5 月 21～23 日

3) 「第 51 回日本伝熱シンポジウム」(於：アクトシティ浜松・コンgresセンター)

主催：日本伝熱学会、共催、2014 年 5 月 21～23 日

4) 「第 89 回 2014 年度春季低温工学・超電導学会」(於：タワーホール船堀)

主催：低温工学・超電導学会

協賛：応用物理学会、電気学会、日本機械学会、日本真空学会、日本表面科学会、日本物理学会、日本冷凍空調学会、未踏科学技術協会 2014 年 5 月 26～27 日

5) 「第 10 回核融合エネルギー連合講演会-発電実証に向けた核融合研究の進展と拡がり」(於：つくば国際会議場)

主催：プラズマ・核融合学会、日本原子力学会、共催、2014 年 6 月 19～20 日

6) 「第 19 回動力・エネルギー技術シンポジウム」(於：アオッサ 福井市)

主催：日本機械学会、協賛、2014 年 6 月 26～27 日

7) 「講習会-非常用エネルギー供給源としての携帯型スターリングエンジン」(於：日本機械学会会議室)

主催：日本機械学会、協賛、2014 年 8 月 4 日

8) 「第 54 回真空夏季大学」(於：ヤマハリゾートつま恋)

主催：日本真空学会、協賛、2014 年 9 月 2～5 日

9) 「真空技術基礎講習会 第 20 回真空ウォーキングコース」(於：神奈川産業技術センター)

主催：日本真空工業会、協賛、2014 年 9 月 8～12 日

10) 「第 11 回流動ダイナミクスに関する国際会議」(於：仙台国際センター)

主催：東北大学流体科学研究所、協賛、2014 年 10 月 8～10 日

11) 「第 17 回ミレニアム・サイエンス・フォーラム」(於：英国大使館)

主催：ミレニアム・サイエンス・フォーラム、後援、2014 年 11 月 5 日 (予定)

12) 「第 55 回高压討論会」(於：徳島大学)

主催：日本高压力学会、協賛、2014 年 11 月 22～24 日

13) 第 17 回スターリングサイクルシンポジウム」(於：神奈川大学横浜キャンパス)

主催：日本機械学会、協賛、2014 年 12 月 6 日